

幸齢ますます元気教室体験会

日時 令和8年10月19日（月）13：30～15：30

会場 北山荘（新潟市江南区北山183番地1／北山池公園内）

内容 1. 体しゃっきり体操（講師：百の花なじも 管理者 内山 京様）
2. 基本チェックリスト
3. お知らせ、連絡事項

持ち物 バスタオルもしくはヨガマット、飲み物、内履き

対象者 医師による運動制限のない方

申込 10月13日（火）までに包括支援センター大江山・横越にご連絡ください。 ☎025-278-7860



参加費無料！
体操に参加
しませんか？



横雲荘出張相談



申し込み不要

日時 10月22日(木)、12月17日(木)、2月18日(木)
いずれも9：30～10：30

会場 老人福祉センター横雲荘（江南区横越中央1-1-2）

お～うん出張相談 & ミニ講座（包括）

申し込み不要

日時 10月29日(木) 認知症について
2月25日(木) 高齢者虐待について

いずれも10：00～12：00 ミニ講話は11：00～開始

会場 老人福祉センター横雲荘（江南区横越中央1-1-2）



沢海地区出張相談 & ミニ講座

申し込み不要

日時 9月24日（木）健康測定会

機械で健康測定！薬剤師さんが来ます。

11月27日（金）乾燥対策

ビューティーアドバイザーさんが来ます。

13：30～ミニ講話、14：00～開始

会場 横越農村環境改善センター第2大会議室
（江南区沢海3-1-30）

10/23（金）、11/27（金）
どちらも10時～、同会場にて
沢海地区地域の茶の間を開催！
こちらもぜひお越しください。



お気軽にご相談ください



地域包括支援センターでは、様々な困りごとに対して解決方法を一緒に考えさせていただきます。気になることがあればお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

地域包括支援センター大江山・横越

住所：江南区三百地2312-1 リバーサイド輝内

電話：025-278-7860

メール：oeyama-yokogoshi@joyokai.jp

包括のHPは
こちらから
ご覧ください



9月は「アルツハイマー月間」&「見守り強化月間」です

誰もが安心して暮らせるまちを目指して



認知症になっても、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けられるまちを目指し、9月を中心にさまざまな啓発活動がおこなわれています。

■ 9月21日は「アルツハイマーデー」

1994年に国際アルツハイマー病協会（ADI）とWHOが制定しました。毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」、9月を「アルツハイマー月間」と定め、認知症への理解を深める取り組みが世界中で行われています。



■ 「新潟県高齢者見守り強化月間」とは？

高齢者や認知症の方が地域で安全に暮らすためには、皆さんの「あたたかい目線」と「さりげない見守り」が欠かせません。9月と3月の期間は、地域における支え合いの重要性を再確認し、見守り意識を高める強化月間です。

「あいさつ」
「気くばり」
「助け合い」



■ 地域の取り組み：大江山中学校での「見守り訓練」

若い世代からの認知症理解を深めるため、大江山中学校にて「見守り訓練」を実施しました。今年度も11月実施予定です。

－ **学びと実践**：認知症の症状や、道に迷っている高齢者への「やさしい声のかけ方」を学習。

－ **疑似体験**：認知症役のボランティアの方へ実際に声をかける体験を通し、相手の気持ちに寄り添う対応を学びました。

生徒からは「驚かせないよう正面から声をかける大切さがわかった」などの感想が寄せられ、地域で支え合う意識を育む良い機会となりました。



■ あなたも「認知症サポーター」になりませんか？

認知症サポーターとは？



認知症について正しい知識と理解を持ち、特別なことをするわけではなく、地域や職場で認知症の人やその家族を「あたたかく見守る応援者」のことです。

認知症サポート養成講座を開催しています！

日時：毎月第4木曜日 10：00～11：30

場所：アピタパワー新潟亀田店 2階フードコート

参加費：無料 定員：5名

内容：認知症についてや、支援の方法や相談先等を学びます。

お申込み：オレンジこうなん 阿部 080-2220-1270

ご存じですか？「ヤングケアラー」

ヤングケアラーとは、家族の介護や世話を過度に行っている子どもや若者のことです。やりたい勉強や部活動、友達と遊ぶ時間が削られるなど、子どもの権利が守られない状況が生じています。

「もしかしてあの子も？」「自分もそうなのかな？」と少しでも感じたら、各区役所の健康福祉課までご相談ください。

当センターでもご相談があった場合には、状況に応じて、子どもの関係機関へしっかりおつなぎします。行政の支援を活用しながら、解決に向け一緒に考えていきましょう。



詳細は新潟市HPをご覧ください。

